

令和元年(2019年)12月18日  
企画振興部地域振興課  
(課長)山田明子  
(担当)新津俊二 田川秀和  
電話:026-235-7023(直通)  
026-232-0111(内線3784)  
FAX:026-232-2557  
E-mail:chiiki-support@pref.nagano.lg.jp

## 地域振興局長からの提案、意見等の反映状況

(令和2年度当初予算要求時点)

※予算要求段階での状況を取りまとめたものであり、今後の予算編成等における検討により内容が変わる可能性があります。

長野県  
令和元年12月

## □令和2年度に向けた提案、意見等の概要

### 1 事業提案

しあわせ信州創造プラン 2.0 の地域計画の推進や地域課題の解決を図るため、複数の事業を地域が目線から一体的に実施するよう提案しています。

提案数 25件 <新規 9件、継続 16件>

#### ○新たなパッケージ化の提案

佐久:佐久地域への移住・定住・つながり人口増加に向けた取組～暮らしの基本『移・職・住』～

上田:千曲川ワインバレーにおけるワイン振興と観光交流の拡大、東信カラマツのブランド化・販路拡大等による林業の再生

上伊那:上伊那の地域社会と産業を支える人材の確保・育成、上伊那地域広域観光の推進

南信州:プラスチックごみ削減住民運動の展開

松本:中山間地域の魅力向上

長野:スポーツチーム支援を通じた地域振興の推進、「ながの果物語り」園芸作物におけるスマート農業導入支援

#### ○複数の地域振興局による共同提案

松本、諏訪、木曾、北アルプス:信州まつもと空港からのレンタカーの利用促進

北信・北アルプス・長野:雪対策総合支援事業

### 2 現行事業への意見・要望

令和元年度に本庁部局が実施している現行事業の予算に対し、意見・要望を提出しています。また、地域の取組を全県的な取組に広げる要望も行っています。

意見・要望数 31件 <事業の改善・充実 22件、事業対象の拡大 7件、事業の継続 2件>

#### ○地域の取組を全県的な取組に広げる要望

南信州:農ある暮らし推進事業

北アルプス:酒PR事業

「地域振興局長からの事業提案」への対応状況<R2 当初予算要求時点>

【事業提案】

地域振興局	提案項目	提案概要	部局の主な対応	担当部課(室)名
佐久	佐久地域への移住・定住・つながり人口増加に向けた取組～暮らしの基本『移・職・住』～	<p>◆首都圏に近く、多様な教育の場がある佐久地域への移住・定住・つながり人口の増加を目指し、自然の中での子育てを希望する世代を主なターゲットとし、地域の魅力発信、移住セミナー、公共交通による移動、職の確保、住まいの確保に関する施策を、総合的・一体的に展開します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○佐久地域の魅力を発信する動画の制作(地域振興推進費を想定)</li> <li>○自然の中で子育てをしたい層を対象とした移住・教育セミナーの開催(地域振興推進費を想定)</li> <li>○公共交通ネットワークの構築のための広域的路線の基礎データ収集</li> <li>○移住者の職の確保のための支援策の検討(地域振興推進費を想定)</li> <li>○移住者の住まいの確保のための空き家活用勉強会の開催など</li> <li>○つながり人口の増加に向けた交流イベント等の支援(元気づくり支援金を想定)</li> </ul>	<p>○「佐久地域への移住・定住・つながり人口増加に向けた取組」の提案については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域公共交通最適化サポート事業 4,708 千円</li> <li>・市町村空き家対策サポート事業 1,097 千円</li> </ul>	<p>企画振興部 交通政策課 信州暮らし推進課</p> <p>建設部 建築住宅課</p>
上田	千曲川ワインバレーにおけるワイン振興と観光交流の拡大	<p>◆「千曲川ワインバレー」を地域に根付く産業資源として育成・振興を図るため、ワイン用ぶどうの生産振興・高品質化を図るとともに、千曲川ワインのブランド化や販路拡大、観光資源としての効果的な活用を推進します。また、広域ワイン特区に認定されている東地区に限らず、「千曲川ワインバレー」全体の一体感の醸成や連携強化を図ります。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ワイン用ぶどうの新規就農者の確保・育成</li> <li>○ワイン用ぶどうの生産支援・高品質化のための生産者技術交流会の開催など(地域振興推進費を想定)</li> <li>○地域ワインバレーでの商談会・イベント等による販路拡大</li> <li>○ワイナリーを巡る2次交通の実証運行など(元気づくり支援金を想定)</li> <li>○千曲川ワインと地域の魅力のPR(地域振興推進費を想定)</li> <li>○千曲川ワインバレー全体をコーディネートしたブランド化の推進、イベント開催など</li> </ul>	<p>○農業次世代人材投資事業等において、新規就農者の確保・育成に向けた必要額を予算要求しています。</p> <p>○地域ワインバレー商談会等による販路拡大及びワインバレー全体のコーディネートについては、信州ワインバレー構想推進協議会を通じて地域ワインバレーが行う取組に対する経費の支援を検討しています。</p>	<p>産業労働部 ものづくり振興課 日本酒・ワイン振興室</p> <p>観光部 観光誘客課</p> <p>農政部 農村振興課</p>

地域 振興局	提案項目	提案概要	部局の主な対応	担当部 課(室)名
上田	東信カラマツのブランド化・販路拡大等による林業の再生	<p>◆東信カラマツの産地である地域の強みを活かして持続可能な林業を構築するため、東信カラマツのブランド化と販路拡大を図るとともに、再造林を促進するための新たな仕組みを検討します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○東信カラマツの強度等の優位性のPRと、ブランド化・販売促進（一部、地域振興推進費を想定）</li> <li>○東信カラマツを利用した環境配慮型住宅の新築、改修への助成</li> <li>○再造林を促進するための支援策の創設</li> <li>○松くい虫枯損木の利活用促進</li> </ul>	<p>○「東信カラマツのブランド化・販路拡大等による林業の再生」の提案については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県産材活用加速化推進事業 8,203千円</li> <li>・松くい虫枯損木利活用事業 18,000千円</li> <li>・環境配慮型住宅普及促進事業 167,800千円</li> <li>・再造林を促進させるための支援策の創設については、人工造林等の一部に対し補助率を嵩上げするよう予算要求しています。</li> </ul>	<p>林務部 森林づくり推進課 県産材利用推進室</p> <p>建設部 建築住宅課</p>
諏訪	諏訪湖を活かしたまちづくり(諏訪湖創生ビジョンの推進)	<p>◆諏訪湖の水環境保全を統合的に推進し、湖辺面活用・まちづくりと一体的に進めることで、「泳ぎたくなる諏訪湖」「シジミがとれる諏訪湖」「誰もが訪れたくなる諏訪湖」の実現を目指します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○諏訪湖の浄化対策</li> <li>○水質予測シミュレーションモデルの構築</li> <li>○貧酸素、水質浄化に係る溶存酸素量の測定等</li> <li>○諏訪湖内の水の挙動把握に向けた調査</li> <li>○諏訪湖周辺の荒廃溪流や崩壊地の復旧</li> <li>○諏訪湖などの眺望確保に向けた森林整備</li> <li>○魚食性鳥類の生態調査(一部、地域振興推進費を想定)</li> <li>○諏訪湖の漁場環境調査及びワカサギの成長・資源量調査等</li> <li>○諏訪湖の護岸・サイクリングロードの整備等</li> <li>○サイクルツーリズムの推進(地域振興推進費を想定)</li> <li>○手作業によるヒシの除去体験事業(一部、地域振興推進費を想定)</li> <li>○信州まつもと空港からのレンタカーの利用促進(部局の主な対応は松本に記載)(松本、諏訪、木曾、北アルプス地域振興局共同提案)</li> </ul>	<p>○「諏訪湖を活かしたまちづくり(諏訪湖創生ビジョンの推進)」の提案については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・諏訪湖創生ビジョン推進事業 :貧酸素、水質浄化に係る測定、調査研究 5,064千円</li> <li>:湖内の流況調査 9,922千円</li> <li>:手作業によるヒシの除去体験事業 889千円</li> <li>・水質予測シミュレーションモデル構築事業 5,698千円</li> <li>債務負担行為 5,599千円</li> <li>・諏訪湖浄化対策 235,941千円</li> <li>・治山施設の整備 229,000千円</li> <li>・観光地等魅力向上森林景観整備事業 35,000千円</li> <li>・諏訪湖の漁業安定化技術開発 1,343千円</li> <li>・諏訪湖の水辺整備の推進 44,000千円</li> <li>・諏訪湖のサイクリングロードの整備については国の交付金事業の継続を要望するとともに、道路関連県単事業の中で対応可能な事業量を検討した上で、予算要求しています。</li> </ul> <p>○自転車条例が目指す自転車の安全な利用推進を図るため、引き続き広報啓発活動を行います。</p>	<p>県民文化部 くらし安全・消費生活課</p> <p>環境部 水大気環境課</p> <p>観光部 山岳高原観光課 観光誘客課</p> <p>農政部 園芸畜産課</p> <p>林務部 森林政策課 森林づくり推進課 鳥獣対策・ジビエ振興室</p> <p>建設部 道路管理課 河川課</p>

地域 振興局	提案項目	提案概要	部局の主な対応	担当部 課(室)名
諏訪	八ヶ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした地域づくりの推進	<p>◆八ヶ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした地域の活力を創出するため、特色ある観光素材の広域展開や地域の生態系・景観の保全等を一体的に推進します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○鉢巻道路の歩道の整備及びビーナスラインの計画的な舗装修繕等</li> <li>○ユニバーサルツーリズムの推進(地域振興推進費を想定)</li> <li>○サイクルツーリズムの推進(地域振興推進費を想定)</li> <li>○日本遺産「星降る中部高地の縄文世界」の周知と遺跡を知るシンポジウム開催など(元気づくり支援金・地域振興推進費を想定)</li> <li>○八ヶ岳登山安全啓発・魅力発信事業(地域振興推進費を想定)</li> <li>○八ヶ岳周辺道路ビュースポットの掘り起こし・マップ作成 (地域振興推進費を想定)</li> <li>○ビーナスライン沿線及び鉢巻道路等沿線の里山整備支援</li> <li>○八ヶ岳中信高原国定公園の登山道等の整備</li> <li>○霧ヶ峰自然保護センターのエコツーリズムの拠点としての機能強化</li> <li>○農畜産物の魅力発信(地域振興推進費を想定)</li> <li>○信州まつもと空港からのレンタカーの利用促進(部局の主な対応は松本に記載)(松本、諏訪、木曾、北アルプス地域振興局共同提案)</li> </ul>	<p>○「八ヶ岳・霧ヶ峰の魅力を活かした地域づくりの推進」の提案については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・里山資源活用推進事業 22,050 千円</li> <li>・里山整備利用地域活動推進事業 44,000 千円</li> <li>・みんなで支える里山整備事業 455,000 千円</li> <li>・自然環境整備支援事業 52,691 千円</li> <li>・民間との協働による山岳環境保全事業 9,722 千円</li> <li>・信州ネイチャーセンター構築事業 18,107 千円</li> <li>・道路環境の整備については、道路関連県単事業の中で対応可能な事業量を検討した上で、予算要求しています。</li> </ul> <p>○自転車条例が目指す自転車の安全な利用推進を図るため、引き続き広報啓発活動を行います。</p>	<p>県民文化部 くらし安全・消費生活課</p> <p>観光部 山岳高原観光課 観光誘客課</p> <p>環境部 自然保護課</p> <p>林務部 森林政策課 信州の木活用課 森林づくり推進課</p> <p>建設部 道路管理課</p>
上伊那	上伊那の地域社会と産業を支える人材の確保・育成	<p>◆行政、企業、教育の関係者が幅広く連携し、大学や学生、保護者を巻き込みながら、学生への情報提供や就職活動支援を行うことで、県外の若者が上伊那地域の企業への就職を考える機会を提供します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○県外に進学した大学生がUターン就職を意識できるプロジェクトの推進</li> <li>○大学生を対象とした地元企業との交流会(交流キャンプ)の開催</li> <li>○若者がUターン等について気軽に相談できる場(就活カフェ)の提供 (元気づくり支援金を想定)</li> <li>○大学生を対象とした地元就職を考えるための就活準備合宿及びかみいなシゴトフェスの開催(元気づくり支援金を想定)</li> <li>○保護者のための就活セミナーの開催(元気づくり支援金を想定)</li> </ul>	<p>○「上伊那の地域社会と産業を支える人材の確保・育成」の提案については、地域振興局が市町村、産業界と連携して実施する取組を、既存事業との連携や情報提供により支援します。</p>	<p>産業労働部 労働雇用課</p>

地域 振興局	提案項目	提案概要	部局の主な対応	担当部 課(室)名
上伊那	「グローバル上伊那」リーディングプロジェクト	<p>◆(公社)青年海外協力協会(JOCA)、(独)国際協力機構(JICA)等と連携し、国際交流の拡大を一体的・有機的に進めるとともに、高・大・地域連携による国際貢献・国際交流に取り組むことでグローバル地域「上伊那」を目指します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○JOCAが行う駒ヶ根版ワーケーション事業への支援</li> <li>○信州大学等と連携した国際貢献と人材育成</li> <li>○JOCAが行う「こまがね世界塾」の他地域での開催支援</li> <li>○地域レベルの国際交流(元気づくり支援金を想定)</li> </ul>	<p>○ワーケーションの推進については、補助対象地域の選定を検討しながら、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <p>・リゾートテレワーク推進事業 40,156千円</p> <p>○信州大学等と連携した国際貢献と人材育成及び JOCA が行う「こまがね世界塾」の他地域での開催については、事業実施に当たって必要な情報提供等を行うなど、地域振興局と連携して対応します。</p>	<p>県民文化部 国際課 高等教育振興課</p> <p>産業労働部 産業立地・ 経営支援課 創業・サービス 産業振興室</p>
上伊那	上伊那地域広域観光の推進	<p>◆2027年のリニア中央新幹線の開業に向け、上伊那地域を訪れる観光客を増加させるため、地域内の周遊と宿泊ができるよう環境を整え、長野伊那谷観光局及び伊南 DMO と連携を図り、リニアバレー構想、広域観光の実現に向けた取組を推進します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○長野伊那谷観光局、伊南 DMO、各観光協会の連携・調整及び南信州・木曽地域との連携</li> <li>○2次交通整備に向けた観光タクシー実証実験等 (地域振興推進費を想定)</li> <li>○マーケティング調査・広域周遊プロモーション及びインバウンド招聘事業等に対する支援(元気づくり支援金を想定)</li> <li>○伊南 DMO 観光地域づくり推進事業(元気づくり支援金を想定)</li> </ul>	<p>○「上伊那地域広域観光の推進」の提案については、「DMO 構築事業」等を通じ、県観光機構とも連携し事業を推進します。</p>	<p>観光部 山岳高原観光課</p>
南信州	民俗芸能の保存・継承・活用支援	<p>◆民俗芸能の保存・継承・活用の全国的な拠点となるため、地域一体となった取組を支援するとともに、県内外に向けた情報発信や学会等の誘致活動を展開していきます。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○南信州民俗芸能パートナー企業制度の活用</li> <li>○学会、研究大会の誘致</li> <li>○ふるさと信州寄付金(ふるさと納税制度)の使途メニューへの「地域課題への対応」の追加</li> </ul>	<p>○協議会等による学会、研究大会の誘致については、MICE誘致促進事業補助金の活用などにより取組を支援します。</p> <p>○ふるさと信州寄付金(ふるさと納税制度)の使途メニューについては現行どおりとしますが、地域課題への対応も含め今後も検討していきます。</p>	<p>総務部 財政課 税務課</p> <p>観光部 観光誘客課</p> <p>教育委員会事務局 文化財・ 生涯学習課</p>

地域 振興局	提案項目	提案概要	部局の主な対応	担当部 課(室)名
南信州	プラスチックごみ削減 住民運動の展開	<p>◆県民が信州プラスチックスマート運動や長野県版エシカル消費の理解を深め、一人ひとりが具体的な行動につなげていくため、レジ袋削減に先駆的に取り組んできた地域の強みを活かし、南信州地域から住民運動を展開していきます。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○南信州プラごみ削減住民運動構築事業によるセミナー開催や広報、プラ代替品のモニタリング調査による意識啓発の実施</li> <li>○プラスチック代替製品の開発支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○南信州プラごみ削減住民運動構築事業のプラスチック削減に係る講習会(セミナー)については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。また、意識啓発については、テレビCM、新聞広告、協力事業者登録などにより対応します。</li> <li>・”チャレンジ800”ごみ減量推進事業 10,940千円</li> <li>○プラスチック代替製品の開発支援については、「環境負荷低減等に向けた革新的材料技術活用促進事業」の中で、地域振興局とも連携して対応します。</li> </ul>	<p>環境部 環境政策課 資源循環推進課</p> <p>産業労働部 ものづくり振興課</p>
南信州	ジビエ振興のための総合的支援	<p>◆狩猟者の高齢化と減少、流通体制の未整備、飲食店におけるメニュー提供事例の少なさ、消費者の購買意欲の向上等の課題を克服し、地域が一丸となってジビエ振興策に取り組みます。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新規狩猟者確保講習会等の開催支援</li> <li>○ジビエ利用促進施設整備事業による移動式保冷車等の整備</li> <li>○ジビエ料理メニューの作成と普及</li> <li>○ジビエの魅力発信</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新規狩猟者確保講習会等の開催支援については、「ハンター養成学校」のための事業として、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</li> <li>・ハンターデビュー支援事業 4,442千円</li> <li>○移動式保冷車等の整備については、今後、地域の食肉加工処理体制の状況等を踏まえて対応します。</li> <li>○ジビエ料理メニューの作成と普及及びジビエの魅力発信については、ジビエフェア等のプロモーション事業の中で、飲食店向けのメニュー提供への誘導を含め、地域振興局と連携して事業展開を行います。</li> </ul>	<p>産業労働部 営業局</p> <p>林務部 森林づくり推進課 鳥獣対策・ ジビエ振興室</p>

地域 振興局	提案項目	提案概要	部局の主な対応	担当部 課(室)名
南信州	三位一体によるシードル振興	<p>◆農業、食品製造業及び観光が連携して地産地消によるシードルの振興を図ります。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○シードルに関するフェア、商談会及び試飲会の開催や、情報発信及び小売・飲食業者招聘ツアーの開催など</li> <li>○シードルに適するりんごの試験研究及びシードル醸造技術向上のための試験研究</li> <li>○シードルをテーマにしたツアーの造成</li> </ul>	<p>○シードルのマーケティングについては、令和元年度に開設した県産品マッチングサイトにより商談や商品PRを支援するとともに、シェフズバスツアーや首都圏バイヤー向けプロモーションなどを活用し、県産食材の重要品目の一つとして魅力発信を展開します。</p> <p>また、県内で開催している長野県産品商談会へ出展いただけるよう周知に努めます。</p> <p>○シードルに適するりんごの試験研究については、現地での取組に対して専門技術員並びに果樹試験場による技術的な支援のほか、必要な支援について現地機関とともに検討します。</p> <p>○醸造技術向上のための試験研究については、工業技術総合センターにおいて個別に事業者等からの相談に応じるとともに、ワイン・シードルの醸造技術向上のためのセミナーを開催します。</p>	<p>産業労働部 産業立地・ 経営支援課 ものづくり振興課 日本酒・ワイン振興室 営業局</p> <p>農政部 農業技術課</p>
南信州	航空機産業の振興	<p>◆航空機システム産業の拠点機能を最大限発揮するとともに、企業や研究機関の誘致を進めます。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○航空機システム研究開発支援施設「エス・バード」PR事業(業界紙への広告掲載、試験実施企業に対する旅費等の補助)</li> <li>○同施設の体制強化</li> <li>○国内メーカーの誘致に向けたプロジェクトチームの設置</li> </ul>	<p>○「エス・バード」のPRについては、業界紙への広告掲載を検討します。また、環境試験設備が設置されていることを広く知ってもらうことが重要であり、試験実施企業に対する旅費等の補助については、PRを実施した次の段階で検討します。</p> <p>○「エス・バード」の体制強化については、現体制の中長期的な事業効果を検証した上で検討します。</p> <p>○国内メーカーの誘致に向けたプロジェクトチームの設置については、企業誘致の基本的な考え方を見直す中で、検討していきます。</p>	<p>産業労働部 産業立地・ 経営支援課 ものづくり振興課</p>



地域 振興局	提案項目	提案概要	部局の主な対応	担当部 課(室)名
木曾	木曾地域の観光振興	<p>◆御嶽山噴火災害以降、減少傾向にある観光客数の回復を図るため、木曾の観光資源を活かした施策展開を一体的に推進します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○木曾観光地域づくり戦略に基づくモニターツアーやガイドの養成等 (元気づくり支援金を想定)</li> <li>○すんき等の発酵食品による地域のブランディングを通じた産業の集積形成(地域振興推進費を想定)</li> <li>○「おいしい信州ふード」フェアの実施</li> <li>○木曾路の眺望景観・歩ける中山道の整備と情報発信 (一部、地域振興推進費を想定)</li> <li>○快適なサイクリングロードの整備</li> <li>○近代化遺産カードや周遊ガイドマップの作成等 (地域振興推進費を想定)</li> <li>○信州まつもと空港からのレンタカーの利用促進(部局の主な対応は松本に記載)(松本、諏訪、木曾、北アルプス地域振興局共同提案)</li> </ul>	<p>○「木曾地域の観光振興」の提案については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・木曾観光復興対策協議会負担金 12,000 千円</li> <li>・「おいしい信州ふード」フェアの実施に係る必要経費については、「おいしい信州ふード」の魅力発信事業の中で予算要求しています。</li> <li>・木曾路の眺望景観整備・歩ける中山道の整備・快適なサイクリングロードの整備については、道路及び河川関連県単事業の中で対応可能な事業量を検討した上で、予算要求しています。</li> </ul> <p>○自転車条例が目指す自転車の安全な利用推進を図るため、引き続き広報啓発活動を行います。</p>	<p>県民文化部 くらし安全・消費生活課</p> <p>環境部 自然保護課</p> <p>観光部 山岳高原観光課 観光誘客課</p> <p>農政部 農業政策課 農産物マーケティング室</p> <p>建設部 道路管理課 河川課</p>
木曾	木曾地域の地域防災力・減災力の強化	<p>◆御嶽山を訪れる観光客・登山者の安全性向上を図るため、関係施設等の整備と火山防災知識の普及啓発を一体的に展開します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○登山道等の整備・安全点検</li> <li>○御嶽山における携帯電話不感地域の解消</li> <li>○御嶽山ビジターセンターの整備に対する支援</li> <li>○火山マイスターの支援・育成(一部、地域振興推進費を想定)</li> <li>○火山防災訓練や学習会の開催</li> <li>○御嶽山火山研究施設における寄付講座の実施</li> <li>○砂防堰堤及び木曾川右岸道路等の整備</li> </ul>	<p>○「木曾地域の地域防災力・減災力の強化」の提案については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登山道等緊急整備支援事業 7,699 千円</li> <li>・御嶽山における携帯電話不感地域解消事業 83,804 千円</li> <li>・御嶽山ビジターセンター整備事業</li> <li>・御嶽山火山マイスター認定・運営支援事業 2,477 千円</li> <li>・火山防災協議会負担金 550 千円</li> <li>・名古屋大学御嶽山研究施設運営支援事業 11,083 千円</li> <li>・木曾川右岸道路の整備については、国の交付金事業の継続を要望しています。</li> <li>・砂防堰堤等の整備については、国の交付金事業の継続を要望しています。</li> </ul>	<p>危機管理部 危機管理防災課</p> <p>企画振興部 先端技術活用推進課</p> <p>環境部 自然保護課</p> <p>建設部 道路管理課 道路建設課 砂防課</p>

地域 振興局	提案項目	提案概要	部局の主な対応	担当部 課(室)名
木曾	木曾管内町村の広域 連携	<p>◆木曾管内町村間の連携や県の支援・補完による地域の実情に即した広域連携の取組を推進します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○地域が一体となった移住定住の促進</li> <li>○眺望景観の整備促進</li> <li>○観光地域づくりの推進</li> <li>○広域デマンドタクシーの運行及びコミュニティバスの利用促進</li> <li>○乳幼児健診の共同実施</li> <li>○起業支援や就業促進・働き方改革の推進(地域振興推進費を想定)</li> </ul>	<p>○「木曾管内町村の広域連携」の提案については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村の広域連携推進事業 18,000 千円</li> </ul>	企画振興部 地域振興課
木曾	木曾地域の森林・林業 の振興	<p>◆木曾地域の林業の高度化・生産性向上に向けた木材製品の高付加価値化と林業人材の育成を一体的に推進し、林業の振興を図ります。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○木曾産材の製材等に係る施設及び木質バイオマス関係施設の整備支援</li> <li>○木曾の木材の強み(強度・色彩等)の検証(地域振興推進費を想定)</li> <li>○木材輸送と伝統的工芸品原材料の需給マッチング調査等(地域振興推進費を想定)</li> <li>○品質向上・県産材普及、木工製品等の利用拡大の活動支援</li> <li>○経営・製材品販路拡大等の支援</li> <li>○林業大学校や木曾青峰高等学校等関連する教育機関の連携などを通じた人材育成拠点フォレストバレーの形成</li> <li>○地消地産による木の香る暮らしづくり(子供の居場所への木材活用等)</li> </ul>	<p>○「木曾地域の森林・林業の振興」の提案については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・信州の木と住まいの総合対策事業 2,210千円</li> <li>・県産材活用加速化推進事業 8,203千円</li> <li>・木材産業成長産業化促進対策事業 154,389千円</li> <li>・地域木材産業活性化推進事業 267,499千円</li> <li>・林業大学校教育環境整備事業 493,530千円</li> <li>・地消地産による木の香る暮らしづくり事業 :「子どもの居場所」木質空間整備事業 21,500千円</li> <li>:木工体験活動支援事業 8,250千円</li> <li>・中小企業海外・国内販路開拓助成事業 9,550千円</li> <li>・製品のブランド化・魅力向上を図るため、引き続き地域資源製品開発支援センター事業において対応が可能となるよう予算要求しています。</li> </ul>	産業労働部 産業立地・ 経営支援課 ものづくり振興課  林務部 信州の木活用課 県産材利用推進室

地域 振興局	提案項目	提案概要	部局の主な対応	担当部 課(室)名
松本	信州まつもと空港の利用促進と空港を活用した観光地域づくり	<p>◆ 空港利用者にとって魅力ある二次交通や体験型コンテンツなどによるモニターツアーとプロモーションを行うとともに、空港施設や周辺の整備により空港の魅力向上と利用促進を図ります。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 信州まつもと空港からのレンタカーの利用促進 (松本、諏訪、木曾、北アルプス地域振興局共同提案)</li> <li>○ 信州まつもと空港周辺道路・関連広域道路、道路維持修繕・沿道美化、河川内立木伐採等の環境整備</li> <li>○ 松本平広域公園の整備</li> <li>○ 信州まつもと空港発着の着地型旅行商品の販売・造成の支援 (地域振興推進費を想定)</li> <li>○ 貸切観光タクシーのプロモーション(地域振興推進費を想定)</li> <li>○ 留学生によるインバウンド向け旬の観光情報の発信 (地域振興推進費を想定)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 信州まつもと空港の利用促進については、信州まつもと空港利活用・国際化推進事業の中で、観光客を含め多くの方に利用いただける空港を目指し予算要求しています。</li> <li>○ 信州まつもと空港からのレンタカーの利用促進については、NEXCO と連携して実施を検討している「信州めぐりフリーパス」などにより、4地域振興局(松本、諏訪、木曾、北アルプス)が地域の実情に合わせて行う取組と連携しながら、広域周遊対策を推進します。</li> <li>○ 空港周辺道路・関連広域道路、沿道美化等の環境整備、松本平広域公園の整備については、国の交付金事業の継続を要望するとともに、道路及び河川関連県単事業の中で対応可能な事業量を検討した上で、予算要求しています。</li> </ul>	<p>企画振興部 交通政策課 松本空港利活用・ 国際化推進室</p> <p>観光部 観光誘客課</p> <p>建設部 道路管理課 道路建設課 河川課 都市・まちづくり課</p>
松本	地域の特色を活かした観光振興～近代化遺産の観光資源化～	<p>◆ 歴史的・文化的な資源に恵まれた地域の特性を活かし、近代化遺産の観光資源化に向けた取組を行います。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 牛伏寺に訪れる観光客などに対する牛伏川階段工に関する案内看板の整備</li> <li>○ 芦澤石積堰堤(麻績村)の整備</li> <li>○ あづみ野やまびこ自転車道の整備と利用促進 (一部、地域振興推進費を想定)</li> <li>○ 教育遺産、養蚕・製糸業遺産、ワイン醸造遺産のモニターツアーの開催及び近代化遺産を巡る旅行商品開発の検討 (地域振興推進費を想定)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 牛伏川階段工、芦澤石積堰堤に関連した整備については、国の交付金事業の継続を要望しています。</li> <li>○ あづみ野やまびこ自転車道の整備については、道路関連県単事業の中で対応可能な事業量を検討した上で、予算要求しています。</li> </ul>	<p>建設部 道路管理課 砂防課</p>

地域 振興局	提案項目	提案概要	部局の主な対応	担当部 課(室)名
松本	上高地へ訪れる観光客の満足度向上対策	<p>◆上高地へ訪れる登山客や観光客の満足度の向上と安全の確保を図るため、登山相談所の整備や遊歩道の改修などを地域と協力して一体的に推進します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○横尾登山相談所の整備</li> <li>○自然公園内の遊歩道・公衆トイレの改修</li> <li>○管理用道路の整備支援</li> <li>○梓川の河床上昇対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○横尾登山相談所の整備については、引き続き、地域振興局や市町村、山小屋関係者等と協議・検討します。</li> <li>○遊歩道・公衆トイレの改修については、対応可能な事業量を検討した上で予算要求するとともに、国に対して適宜要望します。</li> <li>○管理用道路の整備支援については、市町村と情報共有を行い、必要に応じて関係機関と協議等を行います。</li> <li>○梓川の河床上昇対策については、国の交付金事業の継続を要望しています。</li> </ul>	<p>環境部 自然保護課</p> <p>観光部 山岳高原観光課</p> <p>建設部 河川課</p>
松本	中山間地域の魅力向上	<p>◆中山間地域における人口減少を食い止めるため、松本地域の自治体が、公共交通対策、移住対策等を一体的に実施する仕組みを構築します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○管内の地域公共交通の現状と課題の把握及び改善方策の検討</li> <li>○中山間地域での移動販売車を活用した集荷や配達等の農産物流通システムの構築</li> <li>○広域的な移住促進のためのパンフレットの作成及び首都圏における説明会や体験ツアーの開催(地域振興推進費を想定)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「中山間地域の魅力向上」の提案については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</li> <li>・地域公共交通最適化サポート事業 4,708 千円</li> <li>・中山間地農業ルネッサンス推進事業 14,075 千円</li> </ul>	<p>企画振興部 交通政策課 信州暮らし推進課</p> <p>農政部 農村振興課</p>

地域 振興局	提案項目	提案概要	部局の主な対応	担当部 課(室)名
北アル プス	世界から選ばれる 山岳観光地域の構築	<p>◆広域型DMO((一社)HAKUBA VALLEY TOURISM)とともに、観光、農業、環境、交通など多岐にわたる視点から地域の観光地域づくりを推進します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <p>○山岳観光の拠点としての地域づくり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>山岳環境の保全と山岳観光地域づくりの推進</li> <li>上原温水路(大町市)や青鬼の棚田(白馬村)等の農業資産の観光資源としての活用</li> <li>サイクリストが安全で快適に走行できるモデルコース等の環境整備</li> </ul> <p>○情報発信・プロモーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>HAKUBA VALLEY エリアの地域情報や登山安全情報の発信</li> <li>信州まつもと空港を活用したメディアトリップ等の実施</li> <li>北アルプス北部山域イメージアップのための登山マナーの普及啓発(地域振興推進費を想定)</li> <li>県ホームページに掲載の農業資産の多言語による表示</li> <li>サイクリストを呼び込むための長野県の魅力情報の発信</li> </ul> <p>○インバウンド滞在環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>スキー場のゲレンデ・ベースエリア等へのフリーWi-Fi環境の整備</li> <li>キャッシュレス決済環境の整備に向けた実証事業による導入促進</li> <li>観光客受入施設の整備</li> </ul> <p>○交通インフラの整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>広域観光・周遊バスの運行についての実証実験</li> <li>信州まつもと空港からのレンタカーの利用促進(部局の主な対応は松本に記載)(松本、諏訪、木曾、北アルプス地域振興局共同提案)</li> </ul> <p>○観光関連産業の人材確保・育成支援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>インターンシップの実施</li> <li>学生等への情報発信</li> <li>外国人人材の採用・定着支援</li> </ul>	<p>○「世界から選ばれる山岳観光地域の構築」の提案については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <p>○山岳観光の拠点整備事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自然環境整備支援事業 21,000 千円</li> <li>民間との協働による山岳環境保全事業 3,450 千円</li> <li>自転車の走行環境の整備については、国の交付金事業の継続を要望するとともに、道路関連県単事業の中で対応可能な事業量を検討した上で、予算要求しています。</li> </ul> <p>○情報発信・プロモーション</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「Japan Alps Cycling」ブランド構築事業 9,543 千円</li> <li>信州の農業資産魅力発信事業 5,672 千円</li> <li>HAKUBA VALLEY エリアの情報発信については、県公式観光サイトによる発信強化や、フェイスブック等での発信など充実を図っていきます。</li> <li>自転車条例が目指す自転車の安全な利用推進を図るため、引き続き広報啓発活動を行います。</li> </ul> <p>○インバウンド受入環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>観光庁の「観光地の『まちあるき』の満足度向上整備支援事業」補助金を活用した事業 16,000 千円</li> </ul> <p>○交通インフラの整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>戦略的バス活用事業 6,000 千円</li> </ul> <p>○人材確保・育成支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>観光業就業促進・生産性向上対策事業 21,413 千円</li> </ul>	<p>企画振興部 信州暮らし推進課</p> <p>県民文化部 くらし安全・消費生活課</p> <p>環境部 自然保護課</p> <p>産業労働部 産業立地・経営支援課 創業・サービス産業振興室</p> <p>観光部 山岳高原観光課 観光誘客課</p> <p>農政部 農業政策課 農地整備課</p> <p>建設部 道路管理課</p>

地域 振興局	提案項目	提案概要	部局の主な対応	担当部 課(室)名
長野	スポーツチーム支援を通じた地域振興の推進	<p>◆2027年に長野県で開催される第82回国民体育大会を見据え、長野地域をはじめ県内で活動するスポーツチームへの支援を推進します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○県内で活躍するアスリートが競技に専念できる環境整備</li> <li>○県内に本拠地を置くプロスポーツチームのサミットの開催</li> <li>○長野地域のアスリートと地域住民との交流(元気づくり支援金を想定)</li> <li>○長野地域のスポーツチームの試合観戦に向けたPR (地域振興推進費を想定)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○アスリートが競技に専念できる環境整備については、既存のスポーツ関連事業や移住・定住・就業支援等の中で対応を検討します。</li> <li>○スポーツサミットについては、実施するための具体的な内容を検討しています。</li> </ul>	<p>企画振興部 信州暮らし推進課</p> <p>産業労働部 労働雇用課</p> <p>教育委員会事務局 スポーツ課</p>
長野	「ながの果物語り」園芸作物におけるスマート農業導入支援	<p>◆将来にわたって長野地域の果樹産地を維持するために、省力化、自動化技術の導入を推進します。</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○熟練農業者の栽培技術データ化による栽培プログラムの構築</li> <li>○栽培作業の省力化技術の開発</li> <li>○開発技術の導入支援及び普及に資するタブレットの農業改良普及センターへの配備やドローンの資格取得支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○令和元年度から専門技術員にウェアラブルカメラ等を配備し、熟練農業者の栽培技術の画像データ化を進め、生産者の技術向上につなげます。</li> <li>○平成27年度から各種スマート農業機器の開発に着手しており、水田畦畔除草管理機とレタス収穫機は試作機が完成し、商品化に向けて準備中です。今後も、各種メーカーと情報交換を進め、社会実装が見込める機器の現地実証に積極的に取り組みます。</li> <li>○タブレット型PCを令和元年度に各農業改良普及センターに配備するなど、スマート農業技術の普及体制を整備していきます。また、ドローンの資格取得希望者には各種技能研修等の情報を提供します。</li> </ul>	<p>農政部 農業技術課</p>

地域 振興局	提案項目	提案概要	部局の主な対応	担当部 課(室)名
北信	暮らしを支える雪対策 総合支援事業	<p>◆「暮らしを支える」総合的な雪対策の支援の実施により、豪雪地帯にあって、安心して生活できる基盤を創造します。(北信、北アルプス、長野地域振興局共同提案)</p> <p>《パッケージ化の内容》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○安全対策の促進 <ul style="list-style-type: none"> <li>・雪対策情報のプラットフォーム化(県ホームページによる一元的な情報発信)</li> <li>・「雪おろシグナル」(積雪重量分布情報)の導入</li> <li>・「雪害事故防止強化月間(仮)」の設定</li> </ul> </li> <li>○住宅の克雪化(落雪型、融雪型、雪下ろし型屋根への改修等)への助成の継続</li> <li>○屋根雪等の除雪を行う者の派遣への助成の継続</li> <li>○除雪作業等に係る共助の促進(元気づくり支援金を想定) <ul style="list-style-type: none"> <li>・除雪ボランティアの育成・確保、受入体制づくり</li> <li>・除雪機の貸出 等</li> </ul> </li> </ul>	<p>○「暮らしを支える雪対策総合支援事業」の提案については、下記の事業の中で対応が可能となるよう予算要求しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・克雪住宅普及促進事業 7,400 千円</li> <li>・特別豪雪地帯住宅除雪支援事業 6,402 千円</li> </ul> <p>○安全対策の促進については、関係部局と連携・調整の上、一元的な情報発信の構築等に向けて検討します。</p>	<p>危機管理部 危機管理防災課</p> <p>企画振興部 地域振興課</p> <p>建設部 道路管理課 建築住宅課</p>

「地域振興局長からの現行事業への意見・要望」への対応状況<R2 当初予算要求時点>

【現行事業への意見・要望】

地域振興局	現行事業名	事業概要	意見・要望の内容	部局の主な対応	担当部課(室)名
佐久	水産試験場試験研究費 (信州ブランド魚の高品質生産技術開発)	◆佐久地域の特産である佐久鯉を小ロット(刺身用フィレ又は切り身)で流通させ、飲食店等での消費を増やすため、水産試験場試験研究費の一課題として、佐久鯉の冷凍技術等の開発研究を行います。	◆事業の継続: 佐久鯉は1尾単位での販売が主流であり、鯉料理専門店以外の飲食店や民宿・ペンションなど小規模宿泊施設等では取り扱いにくいことから、冷凍技術の活用により、小ロットの真空パック包装での流通が可能となる研究が行えるよう要望します。	○佐久鯉の冷凍技術等の開発研究の要望については、引き続き水産試験場試験研究費にて予算要求しています。	農政部 園芸畜産課
佐久	信州の森林づくり事業	◆カラマツ林業の再構築を目指して、主伐と伐採後の再造林を促進します。その際に、再造林施業の補助率を上げ、太い枝が林地に多く残るカラマツ林分に適した地拵え歩掛(植栽整地に係わる補助金の算定基準)を作成し、下刈り作業を「全刈り」から「坪刈り」(植栽木の周辺のみを刈る)へ転換する等省力化を促進します。	◆事業の改善・充実: 伐採時期を迎えるカラマツ林分が増加していくことから、主伐の促進と再造林の確実な実施を促していく必要があるため補助率の嵩上げ等を要望します。	○人工造林等(地拵え含む)の一部に対し補助率を嵩上げする予算を要求しています。 ○地拵えや下刈り作業については、低コスト一貫作業システム等を踏まえ、省力化を検討・促進します。	林務部 森林づくり推進課
上田	戦略的バス活用事業 (着地型周遊バスツアー支援)	◆訪日外国人旅行者等が気軽に県内を周遊観光できるよう、旅行会社に対してツアー経費を補助します。	◆事業の改善・充実: 上田地域にある11のワイナリーを地域の観光資源としてさらに有効活用するため、従来、募集型企画商品に限定していた支援要件を拡大し、受注型まで含めた全ての着地型商品を助成対象とするよう要望します。 また、2次交通を充実させるため、新たな定期観光周遊バス等の増設・増便を行う交通事業者に対する助成制度等の研究を要望します。	○着地型周遊バスツアーについては、一定期間の運行が見込める定期観光バスなどへの支援に必要な経費を予算要求しています。	観光部 観光誘客課



地域 振興局	現行事業名	事業概要	意見・要望の内容	部局の主な対応	担当部 課(室)名
諏訪	環境配慮型住宅助成金事業	<p>◆環境に配慮した良質な木造住宅の普及と地域の住宅産業の活性化並びに良質な住宅ストックの形成と既存住宅の有効利用を図るため、木造住宅の新築や省エネルギーリフォームをする際に費用の一部を補助します。</p>	<p>◆事業対象の拡大: 補助対象の「県産木材」について、現在の ①信州木材認証製品の認証木材 ②県内で産出されたことを証明できる木材 に加え、 ③長野県内の住宅から発生した廃材を用いたことを証明できる木材(古材) を対象とするよう要望します。</p>	<p>○古材活用における課題や、活用ニーズ、供給量等を把握する必要があるため、継続して検討します。</p>	建設部 建築住宅課
上伊那	シューカツNAGANO Web発信事業	<p>◆LINE公式アカウント「LINE@シューカツNAGANO」により、学生に対し就職活動に関する県関係イベント情報を告知します。</p>	<p>◆事業の改善・充実: 地元就職へのきめ細かな支援を行うため、LINE公式アカウントの機能を活用し、県からの一方的な情報提供だけでなく、意識調査や相談対応など以下の取組を要望します。 ①リサーチ機能を活用した学生へのアンケートの実施 ②チャット機能を活用した相談対応</p>	<p>○リサーチ機能を活用した学生へのアンケートについては、令和元年度内の対応を検討しています。 チャット機能を活用した相談対応については、LINEによる相談は令和元年度に試行的な実施を検討しており、需要や利用者の反応を見て本格実施を検討します。</p>	産業労働部 労働雇用課
南信州	「おいしい信州ふード」の魅力発信事業	<p>◆伝統野菜の周知をホームページやパンフレット、レシピブック等を活用し行います。</p>	<p>◆事業の改善・充実: QRコード(生産地、来歴、特徴、レシピ等を記録)を印字した伝統野菜カードの作成、地元の直売所等での配布を要望します。</p>	<p>○信州伝統野菜継承・産地育成事業において、販路拡大のためのPRグッズの一つとして、直売所や量販店等で配布する伝承地栽培認定品種別カードの作成経費を予算要求しています。</p>	農政部 園芸畜産課

地域 振興局	現行事業名	事業概要	意見・要望の内容	部局の主な対応	担当部 課(室)名
南信州	農ある暮らし推進事業	<p>◆農業大学校において、移住希望者や、移住した方等を対象に、農業の基礎の座学や実習及び田舎で暮らすための現地視察を行います。(農ある暮らし入門研修)</p>	<p>◆事業対象の拡大： JAと連携し、実施地域の拡大の検討と、研修修了者を対象としたスタートアップ支援を要望します。(スタートアップ支援の例) ・農機具購入資金の無利子貸付 ・初期費用(種苗、肥料等)の補助</p>	<p>○入門研修や移住セミナーなどにおいて参加者から要望のあった、農ある暮らしに実際に触れたいというニーズに応える事業の創設や、JA・市町村と連携した研修会の充実等、事業拡充に必要な経費について予算要求しています。</p> <p>○スタートアップ支援については、研修生の要望などを踏まえながら今後検討します。</p>	農政部 農村振興課
南信州	信州の農業資産魅力発信事業	<p>◆「信州棚田ネットワーク」を設立して、棚田関係者を対象に会員を募集し、県ホームページへの掲載やパンフレットの配布等、棚田の魅力を発信します。</p>	<p>◆事業の改善・充実： 「信州棚田ネットワーク」の会員の拡大、銀座NAGANO等での棚田の魅力発信イベントの開催を要望します。</p>	<p>○企業や大学等と連携した保全活動を推進するため、信州棚田ネットワークのホームページを拡充する等、参加募集の取組を強化します。</p> <p>都市住民等への情報発信については、銀座NAGANO等と連携して取り組みます。</p>	農政部 農地整備課
南信州	県産材活用加速化推進事業	<p>◆東京オリンピック・パラリンピックビレッジプラザに利用する森林認証材の加工及び運搬に要する経費を補助します。</p> <p>さらに、地域の森林認証材の普及啓発活動の支援を行います。</p>	<p>◆事業の改善・充実： 東京オリンピック・パラリンピック終了後に返却される提供部材を活用した森林認証材のPR活動に要する経費への補助制度の創設を要望します。</p>	<p>○提供部材を活用した森林認証材のPR活動等を支援する必要額を予算要求しています。</p>	林務部 信州の木活用課 県産材利用推進室

地域 振興局	現行事業名	事業概要	意見・要望の内容	部局の主な対応	担当部 課(室)名
南信州	みんなで支える里山整備事業(ライフライン等保全対策) (森林づくり県民税活用事業)	◆ライフライン等を保全するための支障木の伐採につき、保全対象が多い箇所から優先的に採択します。	◆事業の改善・充実: 被災時の孤立危険度を軽減するため、保全対象の数量に加えて、代替路の有無等の事情も考慮するなど採択基準の見直し(弾力化)を要望します。	○令和元年度補正予算において、早急な対応が求められる箇所については増額対応するとともに、優先度の判定時に代替路の状況も加味するなど、地域の実情を踏まえた調整を可能としたところです。  ○令和2年度予算についても地域の要望に沿えるよう、予算の確保に努めます。	林務部 森林づくり推進課
南信州	Japan Alps Cycling ブランド構築事業	◆国内外サイクリストに向けた専用ウェブサイトの構築や県一周ルート設定に向けた検討、Japan Alps Cycling プロジェクトへの参画及び支援を行います。	◆事業の改善・充実: サイクリストのニーズ等を把握するため、全県・地域別のマーケティング調査の実施を要望します。	○マーケティング調査の実施については、予算要求しています。	観光部 観光誘客課
松本	みんなで支える里山整備事業(ライフライン等保全対策) (森林づくり県民税活用事業)	◆市町村が倒木による停電・通行止等を防止し、安全・安心な生活基盤を確保するため、危険木(アカマツ枯損木)処理費用を補助します。	◆事業の改善・充実: 予算が少ないため、市町村からの要望を十分満たしきれず、アカマツ枯損木である危険木処理が進んでいません。大幅な予算の増大を要望します。	○必要箇所については、早急に対応する必要があることから、令和元年度予算で増額対応したところです。  ○令和2年度予算についても地域の要望に沿えるよう、予算の確保に努めます。	林務部 森林づくり推進課
松本	観光地等魅力向上森林景観整備事業 (森林づくり県民税活用事業)	◆観光地の魅力向上を図るため、地域の景観に合致した森林整備等を推進します。	◆事業の改善・充実: 高速道路沿線の景観上課題となっている枯損アカマツ林の整備が大きく進むように予算の増大を要望します。	○観光地等魅力向上森林景観整備事業については、令和元年度に予算化を行ったところであり、引き続き予算の確保に努めます。	林務部 森林政策課

地域 振興局	現行事業名	事業概要	意見・要望の内容	部局の主な対応	担当部 課(室)名
北アル プス	市町村の広域連携推進事業	◆市町村の広域連携に係る国の支援制度が適用されない地域における広域連携の取組に対して、県が独自に支援を実施します。	◆事業の継続： これまでの「立上げ期」における支援の状況を踏まえ、「推進期」にステージが移行する次期連携ビジョンの計画期間である令和2年度以降も本支援を継続するよう要望します。	○北アルプス地域における広域連携に関する要望については、「市町村の広域連携推進事業」において対応が可能となるよう予算要求しています。	企画振興部 地域振興課
北アル プス	北アルプスの酒PR事業 (信州北アルプス日本酒まるわかり体験会)  【※R1 地域振興推進費活用事業】	◆県内各地域で産地に応じた体験会を開催し、酒米及び日本酒の知名度向上及び販路開拓を図ります。	◆事業の改善・充実： 令和元年度に地域振興推進費を活用して北アルプスで実施した同体験会を、県内各地の酒・酒米産地で実施するとともに、ワイン版についても検討するよう要望します。	○高級レストラン等での信州食材の活用を促進する「首都圏シェフズバスツアー」において対応が可能となるよう予算要求しています。 また、地域振興局で実施する体験会と連携し、銀座NAGANOでのPRイベント・交流会の開催支援や、酒販免許を有する県観光機構による首都圏小売店舗でのフェア開催・販促活動の支援を行います。	産業労働部 ものづくり振興課 日本酒・ワイン振興室 営業局
北アル プス	信州・食の”地消地産”推進事業 (農産物直売所の機能強化)	◆地消地産の担い手である農産物直売所を支援するため、研修会や供給体制の構築に向けた物流試験、取扱品目の実態調査を実施します。	◆事業の改善・充実： 農産物直売所の機能強化のために、県内の農産物直売所をフィールドにホテル・飲食業と生産者間のコーディネート等を行うよう要望します。	○農産物直売所の供給体制強化や消費者視点による販売力強化のための支援に関して、必要額を予算要求しています。	農政部 農業政策課 農産物マーケ ティング室

地域 振興局	現行事業名	事業概要	意見・要望の内容	部局の主な対応	担当部 課(室)名
北アル プス	森林組合経営改善支援事業	◆各森林組合の課題に応じた専門家を派遣し、診断・指導する経費の一部を補助し、組合の経営改善を進めます。	◆事業の改善・充実： 抜本的な経営再生支援として、無利子又は市場金利を下回る低利子融資制度の創設を要望します。また、各森林組合の経営基盤強化と体質改善を積極的に支援するよう要望します。	○基金設置、融資制度の創設については、提案の趣旨を長野県森林組合連合会に伝えるとともに、他県の事例などを収集し、創設の可否、要否を含め研究しています。なお、令和2年度より「持続的な林業経営の確立支援事業」として森林組合の共通課題である経営者の育成と業務IT化の推進を支援する予定です。また、平成31年1月より長野県森林組合連合会職員による測量業務等の支援が実施されています。	林務部 信州の木活用課
北アル プス	新たな森林管理システムの推進	◆令和元年度に施行された森林管理経営法に基づく森林整備(通称:新たな森林管理システム)の推進のために、市町村を支援します。	◆事業の改善・充実： 小規模町村における事務の共同化、自治体間連携の推進と、先進地調査による事務処理方法等の収集及び普及を図るよう要望します。さらに、市町村担当者等のスキルアップのための講演会・研修会の開催についても要望します。	○森林経営管理制度の円滑な導入と市町村負担の軽減のため、市町村連携による研修会等の支援として、「森林経営管理広域連携体制支援事業」を新規事業として予算要求しています。	林務部 森林政策課
北アル プス	狩猟者育成 (射撃場整備支援)	◆有害鳥獣対策の推進に必要な狩猟者の確保・育成のため、各地域の猟友会等で運営している射撃場建屋等について、国の補助制度を活用し新規整備を促進します。	◆事業対象の拡大： 狩猟の公益性の拡大に伴い、既存施設を人材育成のインフラと捉え、既存施設の維持修繕を対象とする補助制度の創設を要望します。	○地域の射撃場については、運営状況や修繕の必要性を踏まえ、総合的に判断し、対応を検討します。	林務部 森林づくり推進課 鳥獣対策・ ジビエ振興室

地域 振興局	現行事業名	事業概要	意見・要望の内容	部局の主な対応	担当部 課(室)名
長野	優良産廃処理業支援事業	<p>◆優良産廃処理業認定制度を周知することにより、制度のメリットを高めるとともに、産廃処理業の持続的発展につなげます。</p>	<p>◆事業の改善・充実： 県公式ホームページに認定制度に係る広報ページを創設するとともに、県内4地域での制度説明会を開催し、インターンシップの導入を説明することにより、産廃処理業者のより優秀な人材確保に対する意識醸成を図る取組を要望します。</p>	<p>○既存の県ホームページ掲載情報や例年県内4地区で開催している「廃棄物処理技術等研修会」の活用による制度の周知を検討します。 なお、現在国において、優遇措置等制度の見直しが行われているため、こうした動向も注視していきます。</p>	環境部 資源循環推進課
長野	ながの働き方改革促進事業	<p>◆働き方改革に取り組む機運の醸成を図るため、働き方改革等事例集の作成等を行います。</p>	<p>◆事業の改善・充実： 働き方改革に取り組もうとしている小規模、中小企業や新しい働き方を志向する人達を支援するため、働き方改革で成果を上げている企業や多様な働き方を実践している者の事例の調査・収集と発信を要望します。</p>	<p>○「ながのけん社員応援企業のさいと」に多様な働き方の実践事例を掲載し、随時更新できるよう改修費用を予算要求しています。</p>	産業労働部 労働雇用課
長野	農業労働力の安定確保支援事業	<p>◆農業労働力の安定確保を図るため、新たな手法・仕組みの確立及び働き方改革を一体的に推進する体制整備への取組を支援します。</p>	<p>◆事業の改善・充実： 特に果樹経営では、短期雇用(摘花、摘果作業等)を希望する経営体が多く、現在も農作業労働力補完の取組はあるものの、希望を満たしていません。 このため、より広域的な労働力補完の仕組みを支援する体制整備を要望します。</p>	<p>○多様な雇用人材の安定確保に向け、農業分野における障がい者や高齢者・女性の就労支援を引き続き行っていくほか、特定技能外国人の受入体制を構築するなど、事業拡充に必要な経費について予算要求しています。</p>	農政部 農村振興課

地域 振興局	現行事業名	事業概要	意見・要望の内容	部局の主な対応	担当部 課(室)名
長野	県単農業農村整備基盤整備事業 (農業用排水施設整備事業)	◆農業用排水施設の新設・改修を行います。	◆事業対象の拡大: 老朽化した施設を適切に管理するため、国の採択基準を満たさない突発事故も緊急を要することから割当前の着手を可能とし、土地改良区のほか、財政力指数が県平均以下の町村も事業主体の対象とするよう要望します。	○国の採択基準を満たさない突発事故を対象とする事業については、県内での被害や要望の状況を調査し、制度拡充に関して研究します。 なお、事業主体の拡充については、従前どおり、土地改良区等を事業主体とします。	農政部 農地整備課
長野	森林経営管理体制支援事業	◆「新たな森林管理システム」に対応するため、市町村の広域的な体制づくりを支援します。	◆事業の改善・充実: 長野県林業コンサルタント協会、長野県林業公社等の協力により、県、市町村の森林環境譲与税からの出資により「新たな森林管理システム」を実行するための森林情報の調査、提案等を行う受け皿となる団体を設立するよう要望します。	○森林経営管理体制の円滑な導入と市町村負担の軽減のため、引き続き広域的な体制の構築を支援するとともに、主体となる市町村や関係団体の実情を総合的に判断し対応していきます。	林務部 森林政策課
北信	農業人材力強化総合支援事業 (準備型)	◆次世代を担う農業者となることを志向する50歳未満の者に対し、2年間の上限に就農準備段階の研修を支援する資金を交付します。	◆事業の改善・充実: 本県の里親制度が国の認定基準に該当するよう、研修カリキュラムの見直しを要望します。	○国の農業次世代人材投資事業の動向も踏まえ、里親研修制度を農業大学校の研修事業に位置付け、研修内容の充実・見直しを検討しています。	農政部 農村振興課

地域 振興局	現行事業名	事業概要	意見・要望の内容	部局の主な対応	担当部 課(室)名
北信	「地消・地産」による木の香る暮らしづくり事業 (森林づくり県民税活用事業)	◆観光地等における県産材公共サインの作成や児童センター等の「子どもの居場所」の木造・木質化等により、県産材利用の取組を実施します。	◆事業対象の拡大： 子供の居場所、木工体験、観光地の案内標識等の整備に加え、里山を跨ぐ広域的な遊歩道における県産材を活用した施設整備を新たに補助対象とするよう要望します。	○オフィス・店舗等に対象を拡大し、県産材による木質化を進める事業を新たに予算要求しています。 提案内容については、その他事業対象となりうる施設とのPR・波及効果を勘案しながら令和2年度以降に対応を検討します。 なお、遊歩道が森林セラピー基地内であれば、施設整備に「森林セラピー推進支援事業」を活用することができます。	林務部 信州の木活用課 県産材利用推進室
北信	みんなで支える里山整備事業 (森林づくり県民税活用事業)	◆「防災・減災」の観点から、未整備の里山のうち、科学的知見等を活用して優先的に整備が必要な箇所の間伐やライフラインへの倒木の恐れがある危険木の処理を支援します。	◆事業対象の拡大： スギが多い地域はトビグサレ被害が多く、更新が必要となり、更新に植栽及び保育費が必要となります。 については、スギを主伐し、スギ以外の樹種を再造林した場合の植栽及び保育費を新たに対象とするよう要望します。	○「森林環境保全直接支援事業」で人工造林等の一部に対し補助率を嵩上げする予算を要求しています。	林務部 森林づくり推進課
北信	信濃美術館整備事業	◆信濃美術館(本館)を改築し、展示・収蔵機能、教育普及や調査研究機能を充実させた美術館の整備を実施します。	◆事業の改善・充実： 信濃美術館において、伝統的工芸品を対象とする企画展を実施するとともに、伝統的工芸品の展示スペースの確保を要望します。	○令和3年度に開館予定の新美術館における伝統的工芸品のPR方法、展示スペースの確保等については、今後、指定管理者と一緒に検討します。	県民文化部 文化政策課 信濃美術館整備室



地域 振興局	現行事業名	事業概要	意見・要望の内容	部局の主な対応	担当部 課(室)名
北信	伝統的工芸品産業魅力アップ・ 創造事業	<p>◆専門知識・経験を有する専任のコーディネーターを配置し、産地課題に対し、相談・助言支援及び企画立案を行います。</p>	<p>◆事業の改善・充実： 専任の販路開拓専門員を配置し、産地を定期的に巡回・指導するとともに、営業活動を支援することで、産地の販促力を底上げするよう要望します。</p>	<p>○「伝統的工芸品コーディネーター配置の拡充・強化」の提案については、「伝統的工芸品産業後継者育成・販路開拓支援事業」の中で専門的知識・経験を有する専任のスタッフの配置を予算要求しています。</p>	産業労働部 ものづくり振興課
		<p>◆伝統的工芸品産業新規就業者定着促進事業助成金により、新規就業者を支援します。</p>	<p>◆事業対象の拡大： 伝統的工芸品産業新規就業者定着促進事業助成金につき、代表者の3親等以内の者、40歳以上の者についても対象とし、助成金交付期間を5年間に延長することを要望します。</p>	<p>○「伝統的工芸品産業新規就業者定着促進事業助成金の対象拡大」の提案については、令和元年度の実績等を分析し、効果的な助成方法を検討します。</p>	産業労働部 ものづくり振興課
		<p>◆国指定、県指定の伝統的工芸品を県のホームページで紹介します。</p>	<p>◆事業の改善・充実： 県ホームページに動画やインタビューを掲載するなど、伝統的工芸品の魅力を発信するよう要望します。</p>	<p>○まずは展示販売会等で伝統的工芸品を目の当たりにし、魅力を感じ取っていただくことが重要と考えますので、作り手や製品と直に接する展示販売会等の機会を通じてPRに努めます。</p>	産業労働部 ものづくり振興課